

# 農力開発

<http://miyanou.myswan.ne.jp/>

## 雑草から学ぶ

遠い山々の緑も雨に打たれ、ひとときわ色を深めてきた今日この頃です。

先日、仙台出張の折り、何気なく歩道（アスファルト道）を歩いていると、逞しく精一杯黄色い花を咲かせているタンポポに気づきました。ふと立ち止まり、よく見るとアスファルトの溝の隙間に根を張り巡らせていました。どこからか飛んできた種子が発芽し根付き、人通りの多い歩道で一生懸命に生きている姿に、この花の強さを感じました。また、幾度も幾度も多くの人に踏まれて立ち上がり、次世代に子孫を残すべきことをわかっているかのように見え、植物の持っている生命力の強さををまざまざと考えさせられました。

今、私たちは震災で不便を強いる仮設校舎で生徒

## 校長 佐々木 英一

達とともに学習活動を展開していますが、今後もこの歩道に咲き誇っているタンポポのように、強く逞しく一步一步地面を踏みしめ、「新生宮農として」生きていかねばならないことを、このタンポポから教えられたように思います。



## 農場の様子

本校の実験実習圃場は宮城県農業・園芸総合研究所の敷地の中にあります。生徒は日々、実習できることに感謝をしながら農業を学んでいます。ほんの一部ですがご紹介します。

牛舎内



施設野菜ハウス



体育館横の花壇



職員玄関前



収穫前のトマト



第24回全国産業教育フェア 宮城大会  
 日時：平成26年11月8日(土)、9日(日)  
 会場：まなウェルみやぎ、名取市文化会館、名取市民体育館、  
 名取市立第一中学校、仙台港

## 学校行事報告

## 宮農の伝統を守る！全校田植え開催

5月15日木曜日に本校の恒例行事『全校田植え』が行われました。心配されていた雨も降らず、全校生徒で宮城県の代表的な品種「ササニシキ」を植え付けました。



① ～ 全体集合の様子 ～  
全校田植えの歴史や田植えの方法、  
コメの品種を説明、その後水田に移動



② ～ 水田へ歩いて移動 ～  
全校田植えは授業の一環であるため、  
移動も番号順一列で行う



③ ～ 田植え開始 ～  
各クラス横1列になり、田植えを開始！  
もちろん、裸足！



④ ～ 思いをこめて、丁寧に ～  
かけ声、笛など、様々なかたちで田植えを実施

審査の結果、【1学年】1-3、【2学年】2-5、【3学年】3-6 が、学年で最も優れた田植えを行ったクラスであると、評価を得ました。しかし、すべてのクラスが心を一つに一生懸命田植えを行ったことが一番の成果だと思います。この秋の実りに期待したいです。

## 農業クラブ予定

今月より、本格的に農業クラブの各種大会が行われます。今年度の全国大会は「沖縄県」で開催されます。宮農は【日本一】を目指して頑張ります。

6月25日(水) 平板測量競技会 [柴農]  
7月11日(金) 農業情報処理大会 [石巻北]  
15日(火) 意見発表大会 [米山]  
8月6日(水) 家畜審査競技大会(肉牛) [加農]

8月28、29日 東北連盟大会 [福島県]  
9月上旬 家畜審査競技大会(乳牛) [加農]  
10月22、23日 全国大会 [沖縄県]  
12月17日(水) プロジェクト発表大会 [宮農]